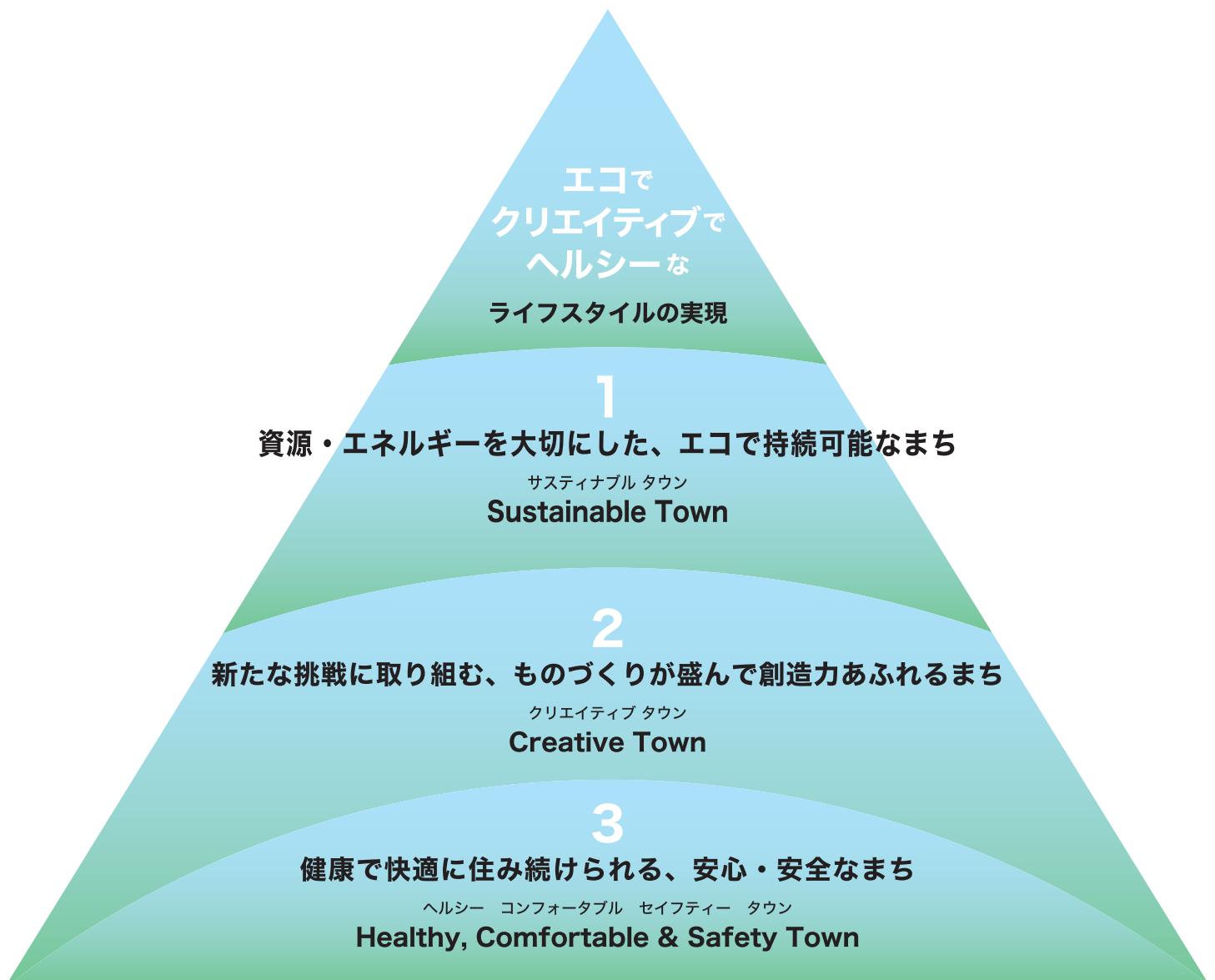


板橋区スマートシティ推進方針（概要版）

板橋区スマートシティのめざす概ね10年後の将来像

魅力にあふれ、健康にくらせる持続可能なまち いたばし



スマートシティ推進方針

1 エネルギーの賢い活用と創出

エネルギー・マネジメントの推進によりエネルギーを効率的に利用し、余剰エネルギーを生みだして持続可能なまちを実現します。

2 シェアによる持続可能な資源利用の促進

情報の発信により共有可能なモノのシェアを促進し、新しい消費スタイルを定着させて限りある資源を有効利用します。

3 新しい産業クラスターの創出と発展

様々な主体による交流・連携を促進し、新しい産業集積（クラスター）の創出・発展をめざします。

4 快適で活力のある健康的で文化的な場の創出

区民や事業者がいきいきと活動できる場をつくるとともに、区民の健康寿命を延ばします。

5 地球にも人にもやさしい安心・安全なまちの創出

再生可能エネルギー・自立分散型エネルギー等の活用により、すべての人々がくらしやすく、低炭素で安心・安全なまちをつくります

6 人・モノのつながり促進と魅力発信

区民・事業者・行政など多くの主体が参加し様々な分野の取り組みをつなげ、新しい価値を創出します。また、こうした取り組みを積極的に発信し、区の魅力を高めます。



あらゆる社会インフラにICTなどの先端技術を活用してスマート化

既存のやり方にとらわれず、オープンイノベーションの考え方に基づき、民間事業者等と行政との連携や、異なる業種の民間事業者同士の連携を中心にプロジェクトを推進し、新しい価値を創出することをめざします。

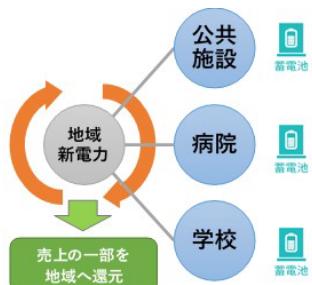
期待されるプロジェクトの例

他の地域すでに取り組みが始まっているものや、民間事業者が持つアイデアなどを参考に、板橋区での事業展開が期待されるプロジェクトを例示したものです。

地域新電力プロジェクト

概要

区内で発電した電力を区内で消費する「電力の地産地消」を通じて地域経済を活性化するとともに、電気料金の一部を地域課題の解決などに再投資する。また、蓄電池の設置により面的なエネルギーの効率化を図るとともに、災害などに伴う停電が発生した際には、蓄電池をバックアップ電源として活用することで、防災性の向上も図る。



空き家等の遊休施設利活用プロジェクト

概要

ICT を活用し、空き家等の遊休施設を若手事業家向けのコワーキングスペースや子育て支援機能等を有したサテライト・オフィスなどに整備することで、インキュベーション拠点の創出、子育て環境の向上、通勤時間の削減をめざします。あわせて、ICT を活用した自動車配信サービス等との連携の可能性も検討します。



環境パスポートプロジェクト

概要

鉄道会社やバス事業者等と連携し、交通系 IC カードを利用した商店街ポイントや見守りサービス、宅配サービスなどの共通ポイントインフラを導入することで、地域の一体感を醸成し、地域ブランドの構築をめざす。環境行動に対してポイントを付与することにより、ライフスタイルの変革も促進する。



元気な高齢者プロジェクト

概要

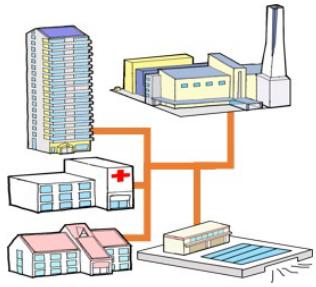
スマートフォンをはじめとする ICT 技術等を活用して、高齢者の行動分析等に関するデータ・情報の収集および解析を行います。また、これらのデータ・情報の解析結果を活用し、要介護率の低減や高齢者が元気に活動できる魅力・にぎわいのあるまちづくりをめざします。



高島平 EMS（エネルギー・マネジメントシステム）プロジェクト

概要

高島平地域において、板橋清掃工場などからの排熱等のエネルギーを、近隣の団地をはじめとする集合住宅や病院、公共施設等へ供給して、高効率で低炭素な地域エネルギー・ネットワークを構築するエリアエネルギー・マネジメントを行います。



集合住宅スマート化プロジェクト

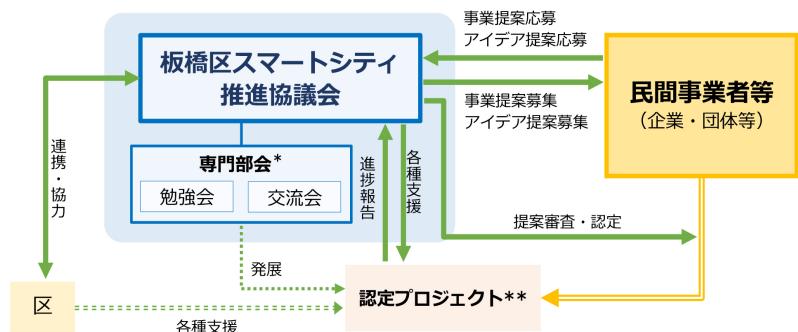
概要

集合住宅に省エネコンサルタント等が訪問し、エネルギー使用量の効果的な抑制の提案や居住者間における合意形成へのアドバイスなど、きめ細かいサポートを行うことで、集合住宅のスマート化（共用部のLED化、高圧一括受電サービス、見守りサービス等）を促進します。



スマートシティ推進協議会

勉強会・交流会などを開催し、民間事業者等と行政との連携や民間事業者同士の交流・連携などを促すとともに、様々な主体からの提案を募集するなどして、本方針の趣旨に沿ったプロジェクトを創出し、推進していく予定です。



*専門部会（勉強会・交流会等）

複数の民間事業者等の様々な主体が参加して、スマートシティに関する情報の収集や情報交換、参加者同士の連携（マッチング）などを行います。ここから、板橋区らしいスマートシティを実現するためのプロジェクトを創出し、“認定プロジェクト”へ発展することをめざしています。

**認定プロジェクト

協議会が推進方針の趣旨に沿った取り組みとして認定したプロジェクトで、事業提案者、協議会、区が連携してプロジェクトの事業化をめざします。民間事業者等からの事業提案を協議会が審査して認定するものと、専門部会の勉強会等から発展して認定されるものがあります。